

11月12日

本日は広島市立戸坂中学校を訪問しました。まず理科室や音楽室、英語の授業をしている教室を見学していき、日本の授業の方法や生徒の様子を直接見る事ができました。また、プールや体育館、保健室、職員室などの施設を見学し、研修員は自国との違いを実感しました。特に教員同士が情報を交換し合うために職員室を設けるのは珍しいようでした。

見学後は、丹孝子校長先生から戸坂中学校の概要について講義がありました。戸坂中学校では特に生徒の自尊心や活発さを育てることを目標にしています。そのため、生徒会や部活動における生徒の活動を尊重する教育方針を採っています。生徒へのアンケート調査の結果から、戸坂中学ではより生徒の自尊心向上を図るために、「生徒がわかって楽しいと実感できる授業づくり」に努めています。また不登校の問題について、日本では経済的な問題で学校に来られないということは少ないかもしれませんが、研修員の国では経済的理由や学校からの距離が遠いから学校に来られないということが多いという事実もシェアできました。リフレクションでは櫻井先生から詳しい情報提供がなされ、研修員はさらに理解が深まったようでした。



午後は Angela Little 先生から”From Policy to Practice: Drivers, Incentives and Threats”という題で講義がありました。ポリシーメーカーとは、また key となるポリシーメーカーとは何かというテーマで、ディスカッションや熱心な質疑応答を通じて専門的な内容を学べる貴重な機会になりました。

